

## 共産党議員で 新型コロナウイルス対策で 町に申し入れ

～ 新型コロナ対策など  
ご要望をお寄せ下さい ～

政府の新型コロナウイルス感染防止対策本部の議論を踏まえ、2月28日、町と教育委員会は、3月4日～3月17日の間、小学校・中学校を臨時休校とし、町の施設も利用中止としました。私と服部議員は新型コロナウイルス対策について、教育委員会・町に申し入れを行いました。その結果は次のとおりです。

### 【3月3日】教育委員会竹内教育長に申し入れ

- ①休校中の小学生の池田児童クラブ・会染児童センターへの受け入れは、登録者以外の児童も対象とし、希望者が多い場合は、過密を避けるため学校施設を開放するなどの措置をとっていただきたいこと。また、必要に応じ、児童を見守る要員（指導員など）を確保していただきたいこと。
- ②特別支援学級については教職員の協力を得て、学校内で預かることを検討していただきたいこと。
- ③生活保護世帯や要支援児童、ひとり親家庭などには丁寧な対応を行い、低栄養防止のための措置（弁当の提供など）を検討していただきたいこと。
- ④中学3年生については受験に備え学校を開放し、教職員が見守る体制をとり、自主学習を認めていただきたいこと。

### 《結果》

- ①児童クラブ・センターでの児童過密を避けるため、小学校の施設も利用した。児童をみていただく町費支援員を配置し、学生グループの方からも協力いただき対応した。
- ②3月12日・13日を小学校開放日とし、特別支援学級担任が個別対応した。
- ③「子ども子育て推進室」で確認したが、低栄養防止の措置必要な児童はないと聞いている。
- ④中学校から個別指導を行いたいとの話があり、実施した。



写真：3月19日に撮影した我家の梅花

### 【3月12日】住民課長・副町長に申し入れ

- ①日本共産党の宮本徹衆議院議員は衆院厚生労働委員会で、国民健康保険の短期保険証を至急本人に届けるよう全国の自治体に徹底するよう求めた。それに対し、加藤厚生労働相が「短期保険証の自治体での留め置きがないよう対応する」と答えた。町でも短期保険証を至急本人に届けていただきたいこと。
- ②町民から図書館の図書の貸し出しをして欲しいとの声があるので、対応していただきたいこと。

### 《結果》

- ①年度内で1回は、国保税の滞納者全員に短期保険証を送付している。短期保険証の有効期限（1カ月～2カ月）を過ぎた場合は無保険者となるため、役場に相談にきていただければ、短期保険証を交付する。
- ②3月20日から交流センター図書館での本の貸し出し（20冊まで）を行うことになった。

### 【3月19日の議会協議会で示された新型コロナウイルス対策などの情報】

1. 小学校休校にともなう未実施の授業は新年度で3日～5日登校日を増やして実施する。
  2. 農村広場、テニスコート、ローラースケート場、マレットゴルフ場は3月中でも利用できる。
  3. 北アルプス展望美術館は4月4日から開館する（春の企画展「日本山岳画協会展」、6月21日まで）。
  4. その他
- ハーブセンター：農産物加工施設は3月27日オープン、レストランは4月19日オープンで進めている。  
○町第6次総合計画 令和2～4年度実施計画書：令和3年度、「かえで広場」にコンビネーション遊具1基設置予定（事業費 2,000万円、財源：ふるさと納税）。